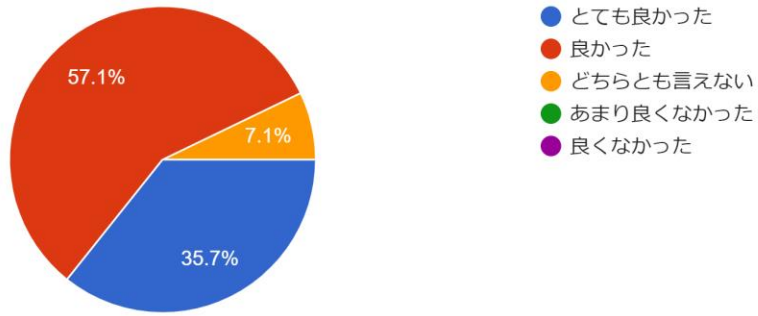


テーマ：高齢心不全の方への支援～入退院を防ぐために～

参加者35名(会場参加22名/zoom参加10名/相談室3名)アンケート回収率43%

事例検討会のテーマについて

14件の回答

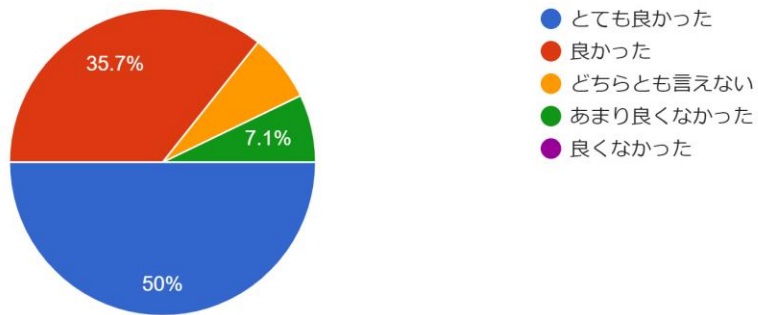


事例検討会テーマについて (回答より主なものを抜粋)

- 改めて心不全患者の在宅療養について振り返ることができた。
- 慢性心不全看護認定看護師について知れたこと
- 心不全の方の支援で困難さを感じていたので、勉強になった。
- 心不全の患者さんは多いので、勉強になるテーマでした。
- 当院でもよくあるケースで身近に感じ、より認識しやすかった。
- 心不全患者の病状経過、受容の特徴を振り返り、ACPの重要性について改めて考えさせられました。
- 基本的な部分も丁寧に教えてくださった

検討方法 (グループワーク) について

14件の回答

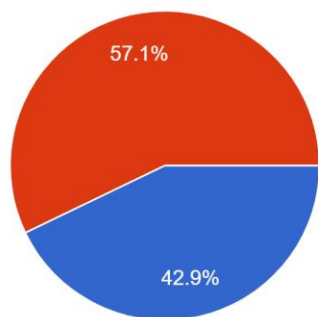


検討方法について (回答より主なものを抜粋)

- 病棟で勤務していると、在宅での様子があまり見えないので、在宅で関わるスタッフの方のご意見を聞くことが出来て勉強になった
- 看護師さん、ケアマネさん、施設管理医の先生と色々な角度からのご意見が聞けて良かったです
- 個別性のある検討はできなかったのが残念でした。本人のキャラクター、生活歴、家族関係、経済的な面など事例の詳細がもう少しわかると嬉しかったです。
- zoomだったので、会場参加の方がより良かったと思う
- グループワークの事例検討会であり、私のグループにはケアマネジャー、医師、看護師、薬剤師と振り分けられていたため、普段あまり聞くことができない医療面の意見を聞くことができました。

この事例検討会は、日頃の業務に役立つ内容でしたか。

14件の回答

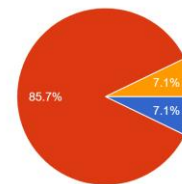


- 大いに役立つ
- 役立つ
- どちらとも言えない
- あまり役立つたない
- 役立つたない

この事例検討会は日頃の業務に役立つ内容でしたか？
ご意見をお聞かせください(回答より主なものを抜粋)

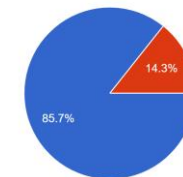
- 心不全患者を地域医療でどう支えるか考える必要を知れた。
- 病棟スタッフとしてももっと在宅での事を知る必要があると感じた
- 退院時の支援に役立てたい。
- 改めて多職種連携って大事だなと思いました
- 症状改善 = 完治と思っている方が多い、という言葉がとても印象的でした。今後患者さんへ説明する際は意識して対応していきたいと思います。
- 医師の意見がとても参考になりました。

今後の開催方法はどのような形が良いと思いますか
14件の回答



- ZOOM開催が良い
- ZOOM+集合研修が良い
- 集合研修が良い

開催時間について
14件の回答



- 15時~17時が良い
- 17時~19時が良い
- 19時以降が良い

開催方法と開催時間に関してご意見をお聞かせください
(回答より主なものを抜粋)

- ZOOMは勤務中でも参加可能であるが、現地では直接場作りができ、それぞれの利点がある為
- 集合の方が距離感がなくて良いが、感染対策もあると思うので。
- 勤務での都合もあるので両方とも選択肢があると有り難いです。
- zoomより会場参加の方が、コミュニティーがとれて、活力につながると思う

今後の事例検討会/研修で取り上げてほしいテーマがありましたら、
ご記入ください。(回答より主なものを抜粋)

- 精神科疾患の事例
- 在宅での緩和ケア・ACPで困ったケース
- 介護者を複数抱える家族の支援について。
- 病診・医療介護施設連携事案
- 認知症症状のある、独居の高齢者に対する退院調整。
- パーキンソン病やALS。糖尿病や脊柱管狭窄症など。

皆様ご協力ありがとうございました。